

令和4年第1回上富田町議会臨時会会議録

(第1日)

○開会期日 令和4年2月16日午前8時57分

○会議の場所 上富田町議会議事堂

○当日の議員の出欠は次のとおり

出席議員（12名）

1番	山本哲也	2番	正垣耕平
3番	家根谷美智子	4番	大石哲雄
5番	中井照恵	6番	吉本和広
7番	田上明人	8番	松井孝恵
9番	樫木正行	10番	九鬼裕見子
11番	山本明生	12番	木本眞次

欠席議員（なし）

○出席した事務局職員は次のとおり

事務局長	樫山裕子	副局長	小倉一仁
------	------	-----	------

○地方自治法第121条による出席者は次のとおり

町長	奥田誠	副町長	山本敏章
教育長	宮内一裕	会計管理者 (会計課長)	十河貴子
総務課長	水口和洋	総務課副課長	中島正博
振興課長	平尾好孝	振興課副課長	吉田忠弘
税務課長	笠松昭宏	住民課長	瀬田和哉
住民課副課長	芦口正史	住民課副課長	陸平志保
福祉課長	木村陽子	福祉課副課長	芝健治
福祉課副課長	坂本真理子	長寿課長	宮本真里
長寿課副課長	目良大敏	建設課長	栗田信孝

建設課副課長	山 根 康 生	建設課副課長	谷 本 和 久
上下水道課長	谷 本 誠	上下水道課 副 課 長	陸 平 将 史
教育委員会 事務局 長	三 浦 誠	教育委員会 事務局副局長	平 岩 晃
教育委員会 事務局 学校 給食センター 所 長	前 芝 由 希		

○本日の会議に付した事件

- 日程第 1 会議録署名議員の指名について
- 日程第 2 会期の決定について
- 日程第 3 報告第 1号 令和3年度上富田町一般会計補正予算（第8号）
- 日程第 4 議案第 1号 令和3年度上富田町一般会計補正予算（第9号）

△開 会 午前8時57分

○議長（大石哲雄）

皆さん、おはようございます。

令和4年第1回臨時会を開会するに当たり、議員各位のご出席をいただき開会できますことを厚く御礼を申し上げます。

ただいまの出席議員は12名であります。

定足数に達しておりますので、ただいまから令和4年第1回上富田町議会臨時会を開会いたします。

新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続いております。皆様におかれましても、マスクの着用等感染拡大防止にご協力をお願い申し上げます。

これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、お手元に配付したとおりであります。

また、地方自治法第121条の規定により出席要求した本臨時会の説明員についても、お手元に配付しております。

△日程第1 会議録署名議員の指名

○議長（大石哲雄）

日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第119条の規定により、議長において11番、山本明生君、12番、木本眞次君を指名いたします。

△日程第2 会期の決定

○議長（大石哲雄）

日程第2 会期の決定の件を議題といたします。

お諮りします。

本臨時会の会期は、本日1日間にいたしたいと思います。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（大石哲雄）

異議なしと認めます。

よって、会期は1日間に決しました。

町長より発言を求められておりますので、これを許可いたします。

町長、奥田君。

○町長（奥田 誠）

皆さん、おはようございます。

本日ここに令和4年第1回上富田町議会臨時会を招集しましたところ、議員各位におかれましては、公私とも誠にお忙しい中ご参集を賜りまして、厚くお礼を申し上げます。また、平素は町政発展のために格別のご尽力とご協力を賜り、重ねて感謝申し上げます。

議会臨時会の開会に当たりまして、私の就任の挨拶と所信を述べさせていただく機会をいただき、心から感謝とお礼を申し上げます。

このたびの町長選挙におきまして、町民の皆様をはじめ各方面の方々の温かいご支持とご支援を賜り、引き続き、上富田町政を担うこととなりました。

2期目の町政を担当させていただくに当たって、喫緊の課題として、ワクチンの3回目接種があります。マニフェストの第一に掲げています。既に、先月から医療従事者をはじめ65歳以上の高齢者の方から接種を始めています。高齢者が終われば、65歳以下の方にも順次接種を行います。引き続き、医師や看護師、薬剤師、職員の皆様のご協力を得ながら、これまでと同様にスムーズに行える体制をつくっていきます。

上富田町は、大変厳しい財政状況ではありますが、選挙期間中に訴えてきた九つのマニフェスト、これは朝来小学校の水泳プールの建て替えや、生馬小学校裏の急傾斜対策事業を県と連携して進めること、南紀の台・パブリック地域のコミュニティセンター、仮称ですが——の建築など、それぞれの地域ごとの解決すべき課題を中心にしつつ、令和3年度から10年後の将来像やまちづくりの方向性を示す第5次上富田町総合計画の基本理念に基づいて、「明るく豊かで元気なひとづくり、まちづくり」、そして「未来を託す子どもたちが輝くまちづくり」を目指して、新たなステージに歩みを進めていきます。

私自身、正義を貫くため、初心を忘れずに、誠心誠意という言葉を信条として、その言葉どおり、誠の心、誠の意思を持って、より一層頑張っまいります。

とはいえ、私一人で物事を決め、突っ走っていくことはいたしません。1万5千町民の安心、安全な生活と福祉の向上のため、町民の皆様と心をつなげて、協働して、これからの上富田町をよりよくしていきたいと考えております。

私は、生まれ育ったこの町、富田川の豊かな水、緑の山並み、人情があふれ、自然・歴史・文化の薫りが漂う上富田町が大好きです。そして、ここに住む皆さんが大好きです。

これからも引き続き、議会の皆様のご意見を十分お伺いし、ご協力をいただきながら町政を進めてまいりますので、今後とも、ご指導、ご鞭撻を賜りますよう心からお願い申し上げます。私の2期目の就任の挨拶と所信とさせていただきます。

さて、本臨時会に上程し、ご審議をお願いします諸議案につきましては、報告事項として、令和3年度一般会計補正予算1件と、議案として、令和3年度一般会計補正予算1件の計2件であります。

それでは、諸議案につきまして、その概要をご説明申し上げます。

報告第1号につきましては、令和3年度上富田町一般会計補正予算（第8号）でございます。今回、補正前の額に6,050万円を追加し、予算総額を77億6,293万3,000円と定めています。

補正予算の主な内容は、総務費で、上富田町にゆかりのある大学生や専門学校生などを対象に、コロナ禍における厳しい生活状況に対するサポートとして、1人当たり10万円を支給することとし、事業費4,050万円を措置しています。

民生費では、子育て世帯臨時特別給付金事業において、所得制限限度額を超え支給対象外となった世帯に対しても10万円を支給することとし、事業費2,000万円を措置しています。

一方、歳入につきましては、国庫支出金、繰入金を見込み措置しています。

令和3年12月28日付で専決処分をいたしましたので、これを報告し、承認を求めますのであります。

次に、議案第1号につきましては、令和3年度上富田町一般会計補正予算（第9号）でございます。今回、補正前の額に3,740万円を追加し、予算総額を78億33万3,000円と定めています。

補正予算の主な内容は、民生費では、子育て世帯臨時特別給付金事業において、給付金2,000万円を措置しています。また、なのはな保育所保育室改修事業費110万円を措置しています。

商工費では、企業版ふるさと納税による寄附金400万円を措置しています。

教育費では、新型コロナウイルス感染症への対応として、朝来小学校の消毒作業費を措置しています。

また、災害復旧費では、南紀の台1号線災害復旧事業費1,200万円を措置しています。

一方、歳入につきましては、国庫支出金、寄附金、繰入金を見込み措置しています。

以上が、本臨時会に上程いたします諸議案の概要であります。

詳細につきましては、担当課長並びに副課長より説明いたしますので、ご審議の上、ご承認賜りますよう、何とぞよろしくお願い申し上げます。

△日程第3 報告第1号～日程第4 議案第1号

○議長（大石哲雄）

この際、日程第3 報告第1号、令和3年度上富田町一般会計補正予算（第8号）の件から日程第4 議案第1号、令和3年度上富田町一般会計補正予算（第9号）の件まで2件を一括議題といたします。

当局より提案理由の説明を求めます。

総務課副課長、中島君。

○総務課副課長（中島正博）

おはようございます。よろしく申し上げます。

私からは、まず報告第1号についてご説明をいたします。

報告第1号、専決処分の承認を求めることについて。

地方自治法第179条第1項の規定により、下記のとおり専決処分したので、同条第3項の規定により、これを報告し承認を求めらる。

記。

専決第1号、令和3年度上富田町一般会計補正予算（第8号）。

令和4年2月16日提出、上富田町長奥田誠。

次のページをお願いします。

専決第1号、令和3年度上富田町一般会計補正予算（第8号）。

令和3年度上富田町の一般会計補正予算（第8号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ6,050万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ77億6,293万3,000円とする。

2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和3年12月28日専決、上富田町長奥田誠。

次のページをお願いします。

第1表 歳入歳出予算補正でございます。

まず歳入です。

19款繰入金、補正前の額に6,050万円を追加し、3億962万5,000円と定めています。

歳入合計といたしましては、補正前の額に6,050万円を追加、77億6,293万3,000円と定めております。

歳出でございます。

2款総務費、補正前の額に4,050万円を追加、12億952万4,000円と定

めています。

3款民生費、2,000万円の追加。

4款衛生費、こちらは財源内訳の変更でございます、補正額はございません。

歳出合計といたしましては、補正前の額に6,050万円を追加、77億6,293万3,000円と定めております。

次のページをお願いします。3ページでございます。

歳入歳出補正予算事項別明細書。

1、総括につきましては、このページから5ページまでは、恐れ入ります、お目直しをお願いいたします。

各内訳につきまして、歳出からご説明いたしますので、8ページをお願いいたします。

8ページ、歳出でございます。

2款総務費の1項総務管理費、今回新たに11目学生サポートふるさと支援給付事業費を新設いたしまして、4,050万円と定めております。主なものは、本町にゆかりがあり、住民票を持っている大学生、専門学生さん、あるいはその親御さんが本町に住んでいらっしゃる大阪等に下宿されている学生さん、専門学生さん、そういう方々に対して、お一人10万円を給付する負担金と、そのための事務費を計上してございます。

続きまして、3款民生費の2項児童福祉費、こちらも8目子育て世帯臨時特別給付金事業費（拡充分）を新設いたしまして、2,000万円と定めております。こちらは、子育て世帯臨時特別給付金の中で、国の制度で申しますと標準的なご家庭の場合は960万円、これ世帯数ですとか子供の数によって変わってきますが、その所得制限をオーバーされた方にも子供1人当たり10万円を給付するという仕組みで、そのための費用を措置してございます。それと、必要な事務費を措置したものでございます。

続きまして、4款衛生費の1項保健衛生費で、こちらは財源内訳の変更でございます。一部、国庫支出金を減額しまして、一般財源を充てるということをしてございます。

それでは、歳入の説明でございますので、6ページをお願いいたします。

6ページは歳入でございます。

19款繰入金の2項基金繰入金、4目財政調整基金繰入金で6,050万円と定めております。先ほどの歳出のところでも少し申し上げましたように、今回の補正の事業はいずれも国からの補助金を充当できる事業でございます、少し金額は入れてございませぬけれども、ほかにコロナ対策の補助金を充当する事業が、言ってみれば現在進行形でございますので、12月28日時点では額が確定しておらないということで、仮に見かけ上で全額を財政調整基金から繰り入れるという予算組みをしてございます。実際には国庫補助金を充当することになりますので、適切な時期に補正ないしは決算の段階では

そのようなご報告ができるかと考えてございます。あらかじめご了解いただけますようお願いいたします。

以上が今回の専決した補正予算の内容でございます。何とぞご承認賜りますようお願いいたします。

続きまして、議案第1号についてご説明いたします。

議案第1号、令和3年度上富田町一般会計補正予算（第9号）。

令和3年度上富田町の一般会計補正予算（第9号）は、次に定めるところによる。

歳入歳出予算の補正。

第1条、歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ3,740万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ78億33万3,000円とする。

2、歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第1表 歳入歳出予算補正」による。

令和4年2月16日提出、上富田町長奥田誠。

次のページをお願いします。

第1表 歳入歳出予算補正。

まず歳入です。

15款国庫支出金、補正前の額に2,000万円を追加し、15億9,002万4,000円と定めています。

18款寄付金、400万円を追加。

19款繰入金、1,340万円を追加。

以上、歳入合計といたしましては、補正前の額に3,740万円を追加し、78億33万3,000円と定めております。

歳出でございます。

3款民生費、補正前の額に2,110万円を追加し、29億3,524万円と定めています。

6款商工費、400万円を追加。

9款教育費、30万円を追加。

10款災害復旧費、1,200万円を追加。

歳出合計では、補正前の額に3,740万円を追加し、78億33万3,000円と定めております。

次のページをお願いします。

歳入歳出補正予算事項別明細書。

1、総括につきましては、このページから5ページまでは、恐れ入りますが、お目通

しをお願いいたします。

各内訳につきまして、歳出から説明いたしますので、8ページをお願いいたします。

8ページ、歳出でございます。

3款民生費の2項児童福祉費で4目保育所費110万円の追加。なのはな保育所の保育室を改装するものでございます。

7目子育て世帯臨時特別給付金事業費、2,000万円を追加。子育て世帯臨時特別給付金で、本町として配付する公務員の皆さんの部分、本町職員以外に田辺市さんとか教員の先生方、そのほか国家公務員等を、上富田町に居住する公務員の方々は、通常の児童手当等は勤務先から支給するんですが、プラス10万円の給付につきましては居住する自治体であるところの上富田町が給付しなさいということでございますので、給付するものでございます。こちら予算措置はしておったのですが、実数を見てみますと、本町の場合に居住されている公務員の方々が想定されるより増えた数が明らかになったものですから、今回補正予算として提案させていただくものでございます。

続きまして、6款商工費、1項商工費、2目観光振興費で400万円の追加。くまいちプロジェクト事業費の補助金でございますが、こちらは企業版ふるさと納税でいただいたお金を全額、当該事業、企業版ふるさと納税をしていただいた企業さんのご要望として使ってほしいというご要望を受けたくまいちプロジェクト事業費の補助金に充当するものでございます。

9款教育費の2項小学校費、1目小学校管理費で30万円の追加。朝来小学校の校舎等の消毒作業をいたしまして、学校の再開に当たりまして安全安心で児童を迎え入れるための措置でございます。

10款災害復旧費の2項公共土木施設災害復旧費、1目単独災害復旧事業費で1,200万円を追加してございます。南紀の台1号線の岩が崩れた件でございます。それについての災害復旧事業費1,200万円を措置したものでございます。

それでは、歳入の説明をいたしますので、6ページをお願いいたします。

6ページ、歳入です。

15款国庫支出金の2項国庫補助金、2目民生費国庫補助金といたしまして2,000万円を追加しております。先ほどの子育て世帯臨時特別給付金事業費は基本的に10分の10の補助金ですので、そちらを充当してございます。

18款寄付金の1項寄付金、2目総務費寄付金として400万円の追加。歳出のところで申し上げました企業版ふるさと納税の応募があったものでございます。

19款繰入金、2項基金繰入金、4目財政調整基金繰入金1,340万円の追加。今回の補正において必要な一般財源を補填するものでございます。

以上が今回の補正予算の内容でございます。何とぞご承認賜りますようお願いいたします。

○議長（大石哲雄）

以上をもって提案理由の説明を終わります。

これより審議に入ります。

△日程第3 報告第1号

○議長（大石哲雄）

日程第3 報告第1号、令和3年度上富田町一般会計補正予算（第8号）の専決処分の承認を求める件について質疑を行います。

一括でお願いします。

質疑ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（大石哲雄）

質疑なしと認めます。

これで質疑を終了します。

これより討論に入ります。

討論ありませんか。

（「なし」の声あり）

○議長（大石哲雄）

討論なしと認めます。

これをもって討論を終了します。

これより報告第1号、令和3年度上富田町一般会計補正予算（第8号）の専決処分の承認を求める件を採決します。

本件は承認することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（大石哲雄）

異議なしと認めます。

よって、本件は承認することに決しました。

△日程第4 議案第1号

○議長（大石哲雄）

日程第4 議案第1号、令和3年度上富田町一般会計補正予算（第9号）の件について

て質疑を行います。

一括でお願いします。

質疑ありませんか。

2番、正垣君。

○2番（正垣耕平）

9ページです。歳出の3款民生費、2項児童福祉費、4目保育所費の14節工事請負費、なのはな保育所保育室改修工事請負費とあるんですが、これはどのような工事で、どのような効果があるのか。あと、これで定員とかについて関係あるものなのか、少し一旦教えてください。

○議長（大石哲雄）

福祉課副課長、芝君。

○福祉課副課長（芝 健治）

お答えいたします。

なのはな保育所の令和4年度の1歳児の申込者数が前年に比べて11人多かったということを受けまして、我々としては何としても待機を出したくないという思いで、1歳児、今2クラス制をしいておりますが、3クラス制にするために、現在、にじのこ教室として使用している部屋に保護者送迎用の出入口をこしらえて、そして1歳児の保育室として使用できるように改造する工事です。また、あわせて、あと3人の保育士も新たに確保する取組も必要かなと思っているところでございます。

以上です。

○議長（大石哲雄）

正垣君。

○2番（正垣耕平）

そしたら、240名の定員が、工事が終わり次第251名で受け入れるという解釈でいいのかということと、あと、これ、工事、今どの程度なのか。年度途中からでも定員を増やして受け入れることになるのかということとを教えてください。あと、どのような工事なのかということも教えていただいてもいいですか。

○議長（大石哲雄）

芝君。

○福祉課副課長（芝 健治）

お答えいたします。

まずは工事が必要ですし、もう一つはやはり保育士さんもあと3人は足りないという状況があります。したがって、保育士さんが3人確保できなければ、今の現状を見たと

ころ、待機を出してしまうという厳しい状況かなと思っています。最後の最後まで我々としては粘って頑張りたいと思っています。仮に待機が出たといった場合でも、今後数年間はやはり低年齢児保育の需要が高まることを想定しておりますので、今回の工事は無駄になることなく、先行投資にもなるかなというふうには思っておりますし、余談ですが、にじのこ教室として使用するにしても、新たな出入口をこしらえることで利便性が高まることも期待をしておるところでございます。

年度途中で受入数を増やしていくのかどうか。これもやはり保育士さんの人数にかかっているところがありますので、引き続き保育士の確保に向けては愚直に努力してまいりたいと考えているところでございます。

○議長（大石哲雄）

ほかに質疑ございませんか。

6番、吉本君。

○6番（吉本和広）

単純な質問なんですけど、7ページの企業版ふるさと納税寄付金のことについてちょっとお聞きしたいんですが、できたら企業名が教えてもらえるなら教えていただきたいのと、教えていただけないなら、それはどういう企業であるかということをお教えいただけたらと思います。

それと、補助事業費としてのくまいちプロジェクト事業に企業の営業として参加している企業なのかどうか、その辺ちょっとお聞かせいただけますか。

○議長（大石哲雄）

振興課長、平尾君。

○振興課長（平尾好孝）

お答えします。

まず、企業名ですけど、企業によっては企業名を伏せてよというところもあるんですけど、今回につきましては大丈夫かなと思いますので、報告させていただきます。新宮市にあるレンタルのキナンさんです。上富田町にも営業所があるかと思うんですが、そちらのほうからの寄附となります。昨年度も100万円いただいております。今回も400万円いただいたと。これについては、上富田の公共事業の中で絡んでいるかという質問ですかね、営業というのは。どういうことでしょうか。そこがちょっと分からなくてあれなんですけど。

（「くまいちプロジェクト事業に営業として参加されている企業かということです」と吉本議員呼ぶ）

○振興課長（平尾好孝）

すみません、分かりました。

まず、この400万円の内訳から申します。400万円というのは一般社団法人紀州くちくまの未来創造機構、こちらのほうへの補助金となりまして、そちらのほうで自転車部というのがあります。去年の3月11日にくまいちシンポジウムというのを文化会館でされたと思うんですけど、そちらのほうで熊野地域一周回る、これをくまいちプロジェクトということで今取り組んでいます。淡路島一周あわいち、琵琶湖一周びわいち、そういった形で、それを一つのブランド化にしていこう、自転車サイクルツーリズム、これを盛り上げていこうということで取り組んでくれていますので、その補助金として400万円。400万円の内訳としましては、100万円をそのいろんな活動費。これは自転車の乗り捨て制度というのを今取り入れています。今その事務局の人の自分の車でそういう乗り捨て制度の対応をしているんですが、その対応する車を300万円で購入する、そのための補助金としていただいて、計400万円となっております。

以上です。

(「参加している企業なのかどうかと聞いてるんですが、企業ではないということですね」と吉本議員呼ぶ)

○振興課長（平尾好孝）

くまいちには参加していません。企業としては。ただ、この企業自体がいろんなプロのレーシングチームを持っているとかそういったことですのでごくサイクルツーリズムに関心のある、そういった企業でして、いろんなイベントするときにはそのプロの選手に来てもらったりとか、そういう参画は今後もあるかなというふうに思っております。

以上です。

○議長（大石哲雄）

自由に質疑応答やっていたいただいても結構ですが、ちゃんと規律は守ってください。それでは、ほかに質疑ございませんか。

(「なし」の声あり)

○議長（大石哲雄）

これで質疑を終了します。

これより討論に入ります。

討論ありませんか。

(「なし」の声あり)

○議長（大石哲雄）

討論なしと認めます。

これをもって討論を終了します。

これより議案第1号、令和3年度上富田町一般会計補正予算（第9号）の件を採決します。

本案は原案のとおり決することにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（大石哲雄）

異議なしと認めます。

よって、本案は原案のとおり可決されました。

以上をもって、本臨時会に付議された事件の議事は全て終了いたしました。

町長より発言を求められておりますので、これを許可いたします。

町長、奥田君。

○町長（奥田 誠）

令和4年第1回上富田町議会臨時会を閉会するに当たりまして、お礼のご挨拶を申し上げます。

本臨時会に上程しました報告、議案につきまして、慎重審議をしていただき、全てを承認していただきまして、誠にありがとうございます。

上富田町は、長引く不況や景気低迷などによる社会情勢の変化により厳しい財政状況に直面し、硬直した財政運営から脱却して、住民本位の教育、福祉の充実した町として明るさを取り戻すため、これまでの行財政改革の推進に取り組んできたところであります。

今後も、健全な財政運営の維持が最も大事だと思っています。何もしなければ何も始まらないのですが、現在進行している事業や計画している事業もありますので、新規事業を展開していくには、予算の範囲内で費用対効果を見据えて事業に取りかかり、明るく豊かで元気なひとづくり、まちづくりが継続できるよう取り組んでまいります。

大変厳しい財政状況ではありますが、さらに議会との連携、協調を図りながら、多様化する住民ニーズに応えつつ、アフターコロナ時代の新しい日常生活にふさわしい行財政体制を目指し、冒頭の挨拶と重複しますが、第5次上富田町総合計画の基本理念、将来像に基づき、「「花咲く明日につながる口熊野かみとんだ」～自立、挑戦、協働のまちづくり～」に全力で取り組み、一つでも町民の皆さんのご期待に応えられるよう、行財政運営を行いますので、この4年間、議員の皆さん、職員の皆さん、町民の皆さんの温かいご指導、ご協力を賜りますよう心からお願いを申し上げまして、閉会の挨拶いたします。

本日は誠にありがとうございました。

△閉 会

○議長（大石哲雄）

お諮りします。

これにて令和4年第1回上富田町議会臨時会を閉会いたしたいと思ひます。

これにご異議ありませんか。

（「異議なし」の声あり）

○議長（大石哲雄）

異議なしと認めます。

よって、本臨時会はこれにて閉会することに決しました。

これにて令和4年第1回上富田町議会臨時会を閉会いたします。

ありがとうございました。

閉会 午前9時33分

地方自治法第123条第2項の規定によりここに署名する。

上富田町議会議長 大石 哲雄

議事録署名議員 山本 明生

議事録署名議員 木本 眞次